

市政NEWS

月一會 つきいちかい

市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail : office@fushimiyukie.com

伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

プロフィール

1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務

20歳で結婚仕事を続けながら

2人の子供を出産

働く母・ヤクルトレディに

2015年

島村大参議院議員秘書を経て

戸塚区より横浜市会議員に挑戦・初当選

2023年

横浜市会議員に3期目当選



(議会活動報告) 令和5年度予算特別委員会

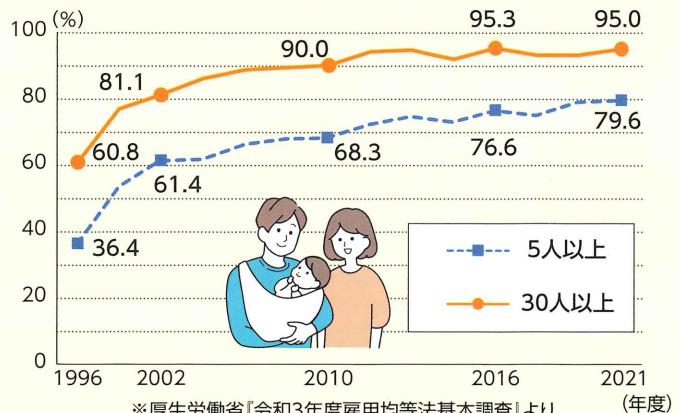
3月に開かれた令和5年度予算特別委員会で「保育の質の向上」について質問しました。「令和3年度雇用均等法基本調査」によると育児休業制度の規定がある事業所の割合は、従業員規模30人以上で95%という結果が出ています。

企業努力により育児休業制度の充実が図られる一方で、保育所に入所を希望し入所要件を該当しているにも関わらず入所できない保留児童の半数が1歳児に集中しています。「子育てしたいまち」を目指す横浜市において、保護者が望むタイミングで、子どもを保育所に預けることができる環境を整えることは必要不可欠と考えます。

そのためにも育児休暇明けの保護者がより多くの保育所の情報を深く得るために環境整備の充実を図る必要があります。多くの情報を得ることで、園の選択肢の幅が広がり、0歳児や3歳から5歳児の定員割れを起こしていている園が選択肢に上がり、定員割れの対策にもつながることが期待できます。

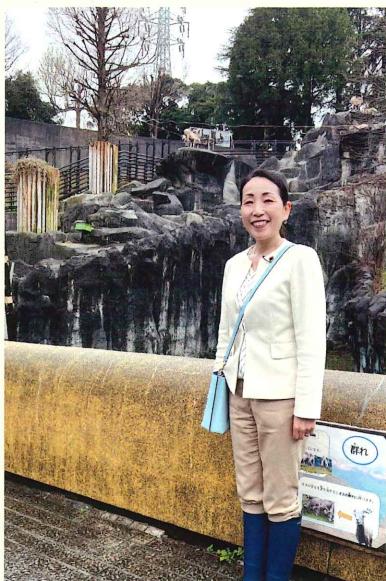
また市では新しく保育所選びのためのホームページを作成し、今夏に運用が開始される予定です。多くの保護者は「自宅の近く」や「通勤に便利な立地」の保育所を選びがちですが、保育

■ 育児休業制度の規定あり事業所割合の推移



内容や自然豊かな保育環境、駐車場完備など子どもの成長を育む点からも検討してもらえたたらと思います。

園独自の教育方針や各園の魅力が詰まった新たなホームページにより選択肢の幅が広がり、保留児童の減少も図られるのではないかでしょうか。



動物園のこれからの役割

横浜市が掲げた都市ブランドの向上の一つに動物園の充実が施策の取り組みに盛り込まれました。市内には子どもが動物との触れ合いを楽しむ野毛山動物園と地域の生き物の多様性を知ることができる金沢動物園、世界に通用する動物園を目指す旭区によこはま動物園ズーラシア動物園があります。

昨年、野毛山動物園が開園70周年、今年は金沢動物園が開園40周年を迎え、各園ともに親子2世代、3世代にわたり親しまれています。そして、これからの動物園は、動物に対しての福祉も重要となります。お出かけスポットや動物との触れ合いを楽しむ場としての役割だけではなく、種の保存を図る役割など担う場として、自然環境となるべく同じ環境で飼育する取り組みが必要となっています。また来園者へも、より深く動物たちの保全活動への理解を促すことで、動物との共生を学ぶ場となるでしょう。

動物園の未来に向けての取り組みがとても重要となる中、市民の皆様にも動物園の取り組みを知っていただき、今後も多くの世代に楽しんでいただきたいと思います。





ひとつかの野菜で Cooking!

1



キャベツは千切りにします(4分の1程度)。お好みで量は調整を。

2



油を切ったツナ缶と鶏ガラスープの素、ゴマ油、マヨネーズ各小さじ1を入れて混ぜます。

春キャベツとツナのナムル

3



電子レンジで2分加熱後、軽く混ぜ合わせたら粗挽きコショウを振ったら出来上がりです。



誰にでもやさしい街を。 女性議員として女性代表として三期目も働きます。



子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めていきます



教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します



安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



環境

- 保土ヶ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します

チームゆきえ 募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などを
お手伝いしてくださる方を募集しています。
未経験の方でもOK! まずはお気軽に電話下さい。

お問い合わせ

045-443-5757

日々の活動は、ホームページ
または各種SNSで更新中!

公式
ホームページ



Twitter



Facebook



LINE

